



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



週報

もっと夢を もっと奉仕を
More dreams More service

入間ロータリークラブ

2021-2022 RI 会長:シェカール メータ RI2570 地区ガバナー:水村 雅啓 会長:吉沢誠十 幹事:馬路宏樹

第14号 3227回例会 2022年 4月 21日(木)

<ビジター・ゲスト>

米山記念奨学生 ヤン ユジン 様

初めまして。私は早稲田大学スポーツ科学部スポーツビジネスコース 3年のヤンユジンと申します。ニックネームはユジンですので、ユジンと呼んでください。先日のオリエンテーションは、コロナ感染により、参加できなくて本当に申し訳ございませんでした。改めてロータリー米山記念奨学会の奨学生になり、とても嬉しく思っております。

私は大学で、武藤先生のもとで「スポーツ組織のマネジメント」というゼミに所属しております。そこではスポーツに限らず、さらに広い分野で経済の流れや企業について聞いております。そして、スポーツだけではなく、自分の能力を高めたいため、会計学やソフトウェア学などの副専攻も頑張っております。また、ICCという早稲田大学異文化交流センターで大学内の学生たちの交流のために頑張っております。

私の趣味はフィギュアスケートとダンスです。フィギュアスケートは子どもの時に少し学んで、今は全然上手くないですが、健康の為にまたやっております。これら以外にもスポーツをやるのが好きです。これから奨学生としても頑張りますので、引き続きよろしく願いいたします。



「最初にカウンセラーの細田会員より紹介がありました。」



会長と幹事と共に頑張っ参りましよう

❀ 会長の時間 ❀ 吉沢誠十会長

今日の会長の時間は第13, 14 代会長をご紹介します。

第13代会長水村武一郎様は大正2年5月28日生まれで会長在籍年は昭和46年～昭和47年です。58歳の時です。チャーターメンバーです。所属会社名は名簿では「亀屋製パン所」です。現在の黒須にある和菓子屋の亀屋本店さんです。この方を知るため齋藤金作元会員にお聞きしたところ、会長としての会の運営は常に商人と言うか商道に則って行われていたとのこと。武一郎様は体の大きい方でしたが静かな方だったそうです。武一郎様の奥様は前回の話にあった三ヶ島製作所様の本家である荻野屋様と言う菓子問屋さんから嫁いで来た方です。奥様は志満子さんと言ってしっかりした商人気質の方でした。亀屋本店さんは今武一郎さんのお孫が商売を継いでいたのですが昨年お母さまが亡くなられ



今、お店は閉まっております。当時の会員数は 39 名で主な行事と活動としては昭和 46 年 7 月に家族会と新旧慰労役員慰労激会を兼ねて新橋演舞場にて観劇の後阪急デパートで例会を行う、10 月にロータリークラブ委員会発足、昭和 47 年 1 月米軍横田基地関係者と交歓会を基地前レストラン東京で行う、また 6 月には日米親善ゴルフを朝霞のキャンプ場にあったゴルフコースで開催したとあります。水村様は会長をされた 6 年後、64 才で残念ながらご逝去されております。

第 14 代会長太田重夫様は明治 42 年 3 月 18 日生まれで会長在籍年は昭和 47 年～昭和 48 年です。当時 62 歳です。設立 2 年目に入会されております。所属会社名は当時の名簿では「国立豊岡療養所」です。「国立豊岡療養所」とは現在の入間市体育館の所にあった国立病院のことで、太田医院様の紹介記事によりますと現在の国立病院機構東京病院に勤めていたが国立病院の院長に誘われ入間に転居したとのこと。呼吸器の専門医だったそうです。齋藤金作様の話ではお父様の又作様の主治医で依頼すれば往診をしてくれたとのこと。たいへん評判の良い立派な方だったそうです。会長時に当時は週報を広報委員会で作成していて作成が大変なので役を受ける人がいなくこのままでは誰もやる人がいなくなると判断し事務職員を 2 名にした、また理事会は例会の後に開催していたが欠席者多く前例にとられることなく夜に自宅で理事会を行った。また 11 名の増強をして地区で表彰されたともあります。今も太田医院様はご子息様が丸広の向かいで開業されております。太田様は囲碁 2 段で昭和 39 年には囲碁教室の校長を務めております。当時の会員数は 50 名で主な行事と活動としては、昭和 47 年 7 月、クラブ協議会を国立豊岡病院会議室で行っております。10 月に日米親善ゴルフ大会を日高 CC で行いジョンソン基地将校が 6 名参加、昭和 48 年 3 月に次期ガバナーに繁田会員が決定し 4 月にガバナー事務所を埼玉銀行入間支店に開設、5 月のローザンヌ国際大会へは 18 名が参加とあります。

■■イニシエーションスピーチ■■



金田 晋 会員



埼玉りそな銀行の金田でございます。

ロータリークラブの印象としましては、昔、銀行の支店の会議室が会場となっているところがございまして、今まで私が経験してきた支店でも、会員の方々が裏の行員通用口からどんどん入って来られていたというような光景が思い出としてございます。



今から 19 年前に弊社に公的資金が注入されまして、国有化となりました。銀行の中でも当時を経験している社員は、少なくなってきましたが、忘れてならないのは、銀行を支えていただいたお客さまの存在です。現在でも、私の行動指針となっているのは、そういったお客さまのご恩に報いるということです。ロータリークラブでの活動も、まさにそういった仕事にも通ずるものがあるのかなと考えております。

私は 1969 年に東京恵比寿で生まれました。間もなく、埼玉県新座市にある公団住宅に家族で移り住みました。兄弟は私の二つ違いの弟がおります。

小学 2 年から、地元の少年野球チームに入り、毎日一生懸命野球に取り組みました。そして 6 年生のときに、全国から小学生を 20 人程度選抜し、少年野球使節団として、海外遠征にいく話が持ち上がり、なぜか私もそのメンバーに選ばれ、「JAPAN」のユニフォームを着て、ブラジルとアメリカに野球をしに行った思い出もございます。

その後、中学でも野球部に入りましたが、実力不足が露呈し、3 年間レギュラーになれないまま、中学卒業と同時に野球をやめることにしました。

高校では、身長が高かったせいで、バスケット部の先輩に目を付けられ、入部することになりました。バスケットボールのルールもわからない初心者でしたが、高校 3 年間、青春をバスケットに捧げた生活を送りました。

その後、大学に進学しまして、バスケットボール同好会に入りましたが、その同好

会は朝練習でありまして、練習日にはキャンパスのある生田まで、自宅から始発電車に乗って通っておりました。さらに2年生から神田にキャンパスが移ったため、朝練をしに生田まで行き、終わったら授業を受けに神田に移動するというハードスケジュールをこなさなければならなくなり、結局2年生の途中で退部せざるを得なくなりました。

大学卒業後、1991年に当時の協和埼玉銀行に入社しました。

最初の配属先は鶴ヶ島支店でした。そこで、後輩として配属されてきた女性と結婚し、東所沢のアパートで新生活をスタートさせたのですが、長男が生まれて1ヶ月で福岡支店に転勤となり、赤ちゃんを抱っこしながら、飛行機に乗せ、家族で福岡に移り住むことになりました。向こうで次男が誕生し、4人家族となったわけですが、福岡は食べ物がおいしくて、特に飲んだ後の豚骨ラーメンがやめられず、4年ほど福岡にいましたが、埼玉に戻ってきたころには、体重が15kgくらい増加してしまっていました。その後、ダイエットに励みまして、現在ではほぼ正常に戻っております。その後、本部や埼玉県内の支店を経験致しまして、昨年10月に入間支店に着任となりました。

現在の住まいは、さいたま市の西浦和でございます。長男は社会人3年目、次男は大学3年生です。また、15歳と13歳の高齢犬を飼っており、夫婦で協力しながら、「老犬介護」を続けております。自分の中では、それなりに覚悟をしているつもりではありますが、いざとなったら、激しいペットロスになってしまうのではないかと不安を感じている今日この頃です。

昨年の12月に入会させていただきまして以降、皆さまの温かいお声かけや、ご指導をたくさんいただきまして、感謝しております。まだまだ不慣れなところもございますが、今後も精いっぱい取組んでまいりたいと思っております。ご清聴ありがとうございました。

■ ■ ■ 会 員 卓 話 ■ ■ ■ 「骨髄バンクドナー経験者として」

吉田 勉 会員

ちょうど1年前の4月 骨髄バンクのドナー経験をさせて頂きましたので本日はそのお話をさせていただきます。私が体験したのは末梢血幹細胞移植というものでした。そしてさらに9か月後リンパ球移植を経験させて頂いたお話しです。



2020年12月携帯電話にショートメッセージが入りました。その内容は…

【日本骨髄バンクからのお知らせ】貴方とある患者さんのHLA型が一致しドナー候補者に選ばれました。お問合せ詳細はホームページをご覧ください。というものでした。



JMDP
日本骨髄バンク

Illustration Dick Bruna © copyright Mercis bv,1975
www.miffy.com

怪しい…新手の詐欺では?!と考えた私はそのメッセージを閉じ放置し、家族にも注意するようにと助言していたところ、翌日夕方自宅に骨髄バンク協会から書類が郵送されてきました。『はて…? 自分はドナー登録していたのか?』未だにいつどこで登録したのか記憶は定かではないのです…

翌日にはコーディネーターという女性の方から早速ご連絡を頂き骨髄バンクの大まかなお話を聞かせて頂きました。HLA型とは全身の細胞にあるヒト白血球抗原のことらしく兄弟姉妹の間では25%で一致。非血縁者間では、数百～数万分の1の確率でしか一致しないそうです。また、1人の患者さんに対して1名以上10名未満の枠の中でドナーに候補者が選定されており、諸々の諸事情でお断りすることは可能との事でした。いつどこでドナー登録したのか覚えていないことは置いといて…お断りする理由の見当たらない私はこのまま候補者としての立場を続行させて頂くこととなり数か月間の通院検査を行う中で昨年2月下旬、埼玉医大国際医療センターにて、本人・家族1名・コーディネーター・検査医師・弁護士 立会いのもと最終合意書にサインをすることとなりました。この最終合意書にサインをすること

で患者さんは移植に向けて抗がん剤・放射線治療等 諸々の処置が開始されるためサイン・捺印後には一切お断りすることが出来ないとの事でした。この最終同意数日後には移植手術が 4 月上旬に築地の国立がん研究センターで行う事が決定しました。

その数日後…母が倒れ入院しました。母の体が病魔に侵されていたのを知ったのはこの時が初めてでした。あと数日…最終同意が遅れていたら私はサインをしていなかったかもしれません…。

4 月に入りコロナ感染防止のため私も入院することとなりました。順調に処置が進み患者さんが必要とする末梢血幹細胞数が無事採取出来れば 4 泊 5 日との事。入院初日から私の体内の末梢血幹細胞数を人工的に増大させるための薬剤接種が毎朝 1 回…これ以外はこの薬の副反応による骨痛を我慢するだけです。人によって違うものだと思いますが私の場合はマンリキで全身の骨を締め上げられているような痛みでした。5 日目の朝最後の接種を行い 5 時間の時間をかけて細胞採取を行いました。患者さんの必要とする細胞数の倍の数を取り出せたようです。数時間後には看護師の方からその細胞は無事に搬送されすでに患者さんへの移植もスタートしているとお話を伺い 顔も名前も知らない方でも自分の細胞が移植されていることを聞くと少しでも病状が回復してほしいと願うばかりでした。

そんなある日…移植から 8 か月が経った頃でした。あの時お世話になったコーディネーターさんから連絡がありました。あの時移植をされた患者さんの治療のために今度は私のリンパ球を頂けないかとのことでした。この時もお断りする理由が見つかりませんでした。再度の通院検査と日帰り入院でのリンパ球採取となりましたが 2 度の良い経験となりました。有難いことに入間市ではドナーとなった方への助成金制度も整っています。そして現在、骨髓バンクに登録している患者数は約 7000 人、

ドナー登録者数は約 53 万人を超え患者さんの 95%が HLA 適合者を見つけることが出来るそうです。適合者とはつまりドナー候補者であり最終合意にまでたどり着き移植手術ができる訳ではないと思います。

ドナー候補者に選ばれても会社を休むことが出来ない。家族の理解を得られない。休業補償してもらえないことを理由にドナー候補者を辞退するケースは大変多いそうです。今も患者さんのことは頭の片隅にはありますがその後の経過等を私たちは知ることはありません。

これから私たちにできることは、社員や身の周りでドナー候補者となる方がいた時には快く送り出してあげられるような環境をより多くの企業が整えることだろうと思います。

<ニコニコBOX> 一柳達朗 SAA

☀ ユジンさんようこそ入間クラブへ皆さん歓迎しています。頑張ってください。「吉沢誠十君、馬路宏樹君、豊田義継君、一柳達朗君、繁田光君、忽滑谷明君、木下登君、晝間和弘君、細田浩司君」

☀ 先日の入間クラブのゴルフで優勝させて頂きました。「滝沢文夫君」



(4月19日 武蔵カントリークラブ 笹井コース)

☀ 早退いたします。「宮崎正文君」

本日¥11,000 累計¥487,000

■回覧、配布物

- ① さいたまユネスコ協会機関誌第 21 号
- ② 川越小江戸ロータリークラブお知らせ
- ③ 入間市新型コロナウイルスお知らせ
- ④ 歌舞伎座団体観劇のご案内
- ⑤ ハイライトよねやま Vol. 265
- ⑥ 2570 地区第 3 グループ IM 決算報告書
- ⑦ 他クラブ週報&例会のお知らせ等
- ⑧ 入間クラブ週報 13 号

発行 入間ロータリークラブ

■事務所：〒358-0005 入間市宮前町 1-10 繁田醤油(株)内 Tel.04-2964-1700 Fax.04-2965-5788

■Email : iruma-rc@jupiter.plala.or.jp

■例会場：丸広百貨店入間店 6 F バンケットホール Tel.04-2963-1111

■例会日：木曜日 12:30~13:30 ■会報委員長：金井祐一

